

こさいしちいきふくし かつどう けいかく さくてい 「湖西市地域福祉(活動)計画」策定のための ちょうさ アンケート調査

ちょうさ きょうりょく ねが
～調査のご協力のお願い～

しみん ひごろ しせい ししゃかいふくしきょうぎかいじぎょう かん りかい
市民のみなさまには、日頃より市政と市社会福祉協議会事業に関してご理解とご
きょうりょく あつ れいもう あ
協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、平成30年に策定した「第3次湖西市地域福祉計画」、「第4次湖西市地域福祉
かつどうけいかく けいかくきかん まんりょう し ししゃかいふくしきょうぎかい あら だい じ
活動計画」の計画期間が満了することから、市と社会福祉協議会では、新たに「第4次
ちいきふくし かつどう けいかく いったいてき さくてい と く
地域福祉(活動)計画」の一体的な策定に取り組んでいるところです。

みなさまに地域福祉についてご意見をいただき、計画策定のための貴重な資料とする
ため、本市在住の15歳以上の方の中から無作為に抽出した2,000人を対象にアンケ
て調査を行います。ご記入いただいた内容はすべて統計的に処理いたしますので、
かいどうしゃこじん とくてい ここ かいどうないよう ほか いっさい
回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ありません。

いそが おも きょうりょく ねが
お忙しいこととは思いますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

れいわ ねん がつ
令和3年9月

こさいしちちょう かげやま たけし
湖西市長 影山 剛士
ししゃかいふくしほうじんこさいししゃかいふくしきょうぎかいちちょう もり のぶお
社会福祉法人湖西市社会福祉協議会長 森 宣雄

◆ きにゆう ねが ご記入にあたってのお願い ◆

- かいどう ほんにん ねが ほんにん かいどう むすか ばあい かぞく かた
ご回答はできるかぎりご本人にお願いしますが、ご本人の回答が難しい場合は、ご家族の方
いっしょにおすまいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ばんごう えら ちゆうさく ばんごう してい かず かも
番号を選ぶところでは、**あてはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。**
- きにゆう
ご記入のところでは、かい書で明確にご記入ください。
- きにゆう ちゆうさひょう どうふう へんしんようふうとう い
ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
9月30日(木)までにご返送ください。(切手は不要です。)
がつ にち もく
ちょうさないよう ふめい てん か き といあわ
調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ先】

こさいしやくしよ ちいきふくしか
湖西市役所 地域福祉課
こさいししゃかいふくしきょうぎかい
湖西市社会福祉協議会

でんわ
電話：053-576-4873
でんわ
電話：053-594-5511

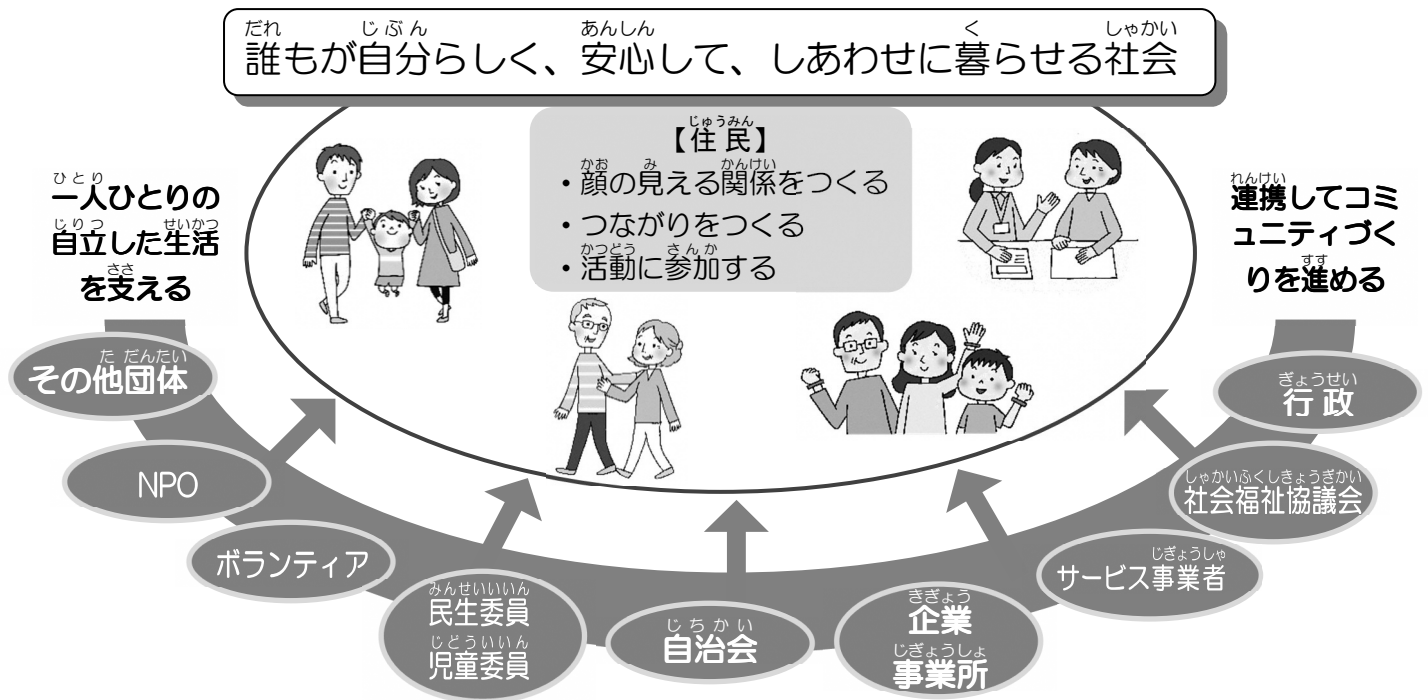
FAX：053-576-1220
FAX：053-543-5567

■ 地域福祉って何？

ふだんの生活の中で、ちょっとした不安や不便を感じたことはありませんか？
 子どもの登下校が不安…、災害時の対応が心配…、外出したくても交通手段がない…、
 など。こういった不安や不便さは、ほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさんあります。

「地域福祉」とはそういった問題を家族や友人、近隣住民、事業所、社会福祉協議会や行政などとの連携の中で解決し、「誰もが自分らしく、安心して、しあわせに暮らせる社会」をつくっていくことを言います。例えば、近所の人にあいさつすることや子どもの安全を地域で見守ることなども、地域福祉の活動と言えます。

■ 地域福祉のイメージ



■ 地域福祉計画がめざすもの

- 住民、行政、社会福祉協議会、民間事業者などが「丸ごと」つながる社会
- 支え合い・助け合える地域
- 地域のあらゆる住民が自分らしさを発揮し、支え合う社会

そのためには？

計画をつくるためには、地域のことや日頃感じる生活の課題などを一番よく知っている、地域のみなさまの参加と協力が必要不可欠です。

ぜひ、アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

あなたご自身（ご本人）についてお答えください。

問1 あなたは何歳ですか。（回答日時点）（1つの番号に○）

- | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--------|
| 1 | 20歳未満 | 2 | 20～29歳 | 3 | 30～39歳 |
| 4 | 40～49歳 | 5 | 50～59歳 | 6 | 60～69歳 |
| 7 | 70歳以上 | | | | |

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。（1つの番号に○）

※答えたくない方は○をつけなくてもかまいません。

- | | | | | | |
|---|----|---|----|---|-----|
| 1 | 男性 | 2 | 女性 | 3 | その他 |
|---|----|---|----|---|-----|

問3 あなたが住んでいる地区（中学校区）はどこですか。（1つの番号に○）

- | | | | | | |
|---|--------|---|---------|---|--------|
| 1 | 鷺津中学校区 | 2 | 白須賀中学校区 | 3 | 湖西中学校区 |
| 4 | 岡崎中学校区 | 5 | 新居中学校区 | 6 | わからない |

問4 あなたの家族構成は次のうちどれですか。（1つの番号に○）

- | | | | |
|---|------------|---|--------------|
| 1 | 一人暮らし | 2 | 夫婦のみ |
| 3 | 二世帯世帯（親と子） | 4 | 三世帯世帯（親と子と孫） |
| 5 | その他（ | | ） |

問5 あなたはいつから湖西市に住んでいますか。（1つの番号に○）

- | | | | |
|---|----------------|---|------------------|
| 1 | 生まれてからずっと住んでいる | 2 | 他のまち・外国から引っ越してきた |
|---|----------------|---|------------------|

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 3 | 湖西市に住んでいたことがあり、他のまち・外国に住んだ後、帰ってきた |
|---|-----------------------------------|

問5で「2 他のまち・外国から引っ越してきた」「3 湖西市に住んでいたことがあり、他のまち・外国に住んだ後、帰ってきた」と答えられた方にお聞きします。

【問5-1 あなたは湖西市に何年ぐらい住んでいますか。すべて合わせた年数でお答えください。（1つの番号に○）】

- | | | | | | |
|---|----------|---|------------|---|-----------|
| 1 | 20年以上 | 2 | 10年以上20年未満 | 3 | 5年以上10年未満 |
| 4 | 3年以上5年未満 | 5 | 3年未満 | | |

とい 問6 あなたの職業は次のうちどれですか。(1つの番号に○)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 会社員 | 2 公務員・教員 |
| 3 農業・漁業・林業 | 4 自営業(選択肢「3」以外) |
| 5 自由業(芸術家など) | 6 契約社員・派遣社員 |
| 7 パート・アルバイト | 8 内職 |
| 9 学生 | 10 専業主婦(夫) |
| 11 無職 | 12 その他() |

あなたの生活や地域での活動についてお答えください。

とい 問7 あなたは、自分らしく生きがいをもって生活をしていると思いますか。
(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 あまりそう思わない | 4 そう思わない |
| 5 わからない | |

とい 問8 あなたは毎日の暮らしの中で、どのような悩みや不安を感じていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 自分の健康に関すること | 2 家族の健康に関すること |
| 3 介護に関すること | 4 仕事に関すること |
| 5 近所づきあいに関すること | 6 生きがい・将来のこと |
| 7 住まいに関すること | 8 収入や家計に関すること |
| 9 子どもに関すること | 10 災害に関すること |
| 11 とくにない | 12 その他() |

とい 問9 あなたは困ったとき、誰に相談したいですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 家族や親戚 | 2 民生委員・児童委員 |
| 3 自治会・町内会・組の人 | 4 近くに住んでいる人 |
| 5 友人・知人 | 6 市役所(支所) |
| 7 社会福祉協議会 | 8 医師・保健師 |
| 9 地域包括支援センター | 10 インターネット・SNS |
| 11 誰に相談すればよいかわからない | 12 相談したくない |
| 13 その他() | |

↓
とい 問9-1へ

問9で「12 相談したくない」と答えた方にお聞きします。

【問9-1 なぜ、相談したくないのですか。(1つの番号に○)】

- 1 他人に頼らずに自分で解決したいから
- 2 信頼できる人・相談できる人がいないから
- 3 顔見知りの人に相談するのは気まずいから
- 4 他人を家の中に入れてたくないから
- 5 なんとなく相談しづらいから
- 6 今までに困ったことがないから
- 7 その他 ()

問10 あなたは、学校・職場・地域などに、自分を支えてくれる人や助けてくれる人がいると感じますか。(1つの番号に○)

- 1 感じる
- 2 どちらかといえば感じる
- 3 あまり感じない
- 4 感じない
- 5 わからない

問11 あなたは、近くに住んでいる人と、どのくらいおつきあいをしていますか。(1つの番号に○)

- 1 日頃から助け合っている
- 2 気の合った人とは親しくしている
- 3 顔が合えばあいさつはする
- 4 ほとんどつきあわない
- 5 近くにどんな人が住んでいるかわからない
- 6 その他 ()

問12 あなたは、近くに住んでいる人とのつきあいに満足していますか。(1つの番号に○)

- 1 満足している
- 2 まあまあ満足している
- 3 ふつう

- 4 あまり満足していない
- 5 満足していない

問12-1へ

問12で「4 あまり満足していない」「5 満足していない」と答えた方にお聞きします。

【問12-1 その理由をお答えください。(あてはまるすべての番号に○)】

- 1 つきあいのある人が少ないから
- 2 つきあいのある人はいるが、あいさつをする程度の関係だから
- 3 困ったときに頼れる人がいないから
- 4 関係が深くてつきあいに疲れるから
- 5 その他 ()
- 6 とくに理由はない

問13 あなたは地域活動やボランティア活動に参加していますか。(1つの番号に○)

- 1 参加している → 問13-1、2へ
- 2 今は参加していないが、条件があれば参加したい → 問13-3へ
- 3 参加したいとは思わない → 問13-4へ

問13で「1 参加している」と答えた方にお聞きします。

【問13-1 どのような目的で活動をしていますか。(あてはまるすべての番号に○)】

- 1 地域をよりよいものにしたい
- 2 他人との交流を求めて
- 3 自分の生きがいのため
- 4 つきあいで仕方なく
- 5 ただなんとなく
- 6 その他 ()

→ 問13-2へ

問13で「1 参加している」と答えた方にお聞きします。

【問13-2 どんな活動に参加していますか。(あてはまるすべての番号に○)】

- 1 自治会の活動
- 2 子ども会の活動
- 3 PTAの活動
- 4 老人クラブの活動
- 5 地域防災や安全の活動
- 6 子育てや児童に関わるボランティア
- 7 青少年の教育・育成に関わるボランティア
- 8 高齢者に関わるボランティア
- 9 障がい者に関わるボランティア
- 10 自然や環境保護に関わるボランティア
- 11 スポーツ・文化・レクリエーション活動のボランティア
- 12 まちづくりに関わる活動
- 13 その他 ()

→ 問14へ

問13で「2 今は参加していないが、条件があれば参加したい」と答えた方にお聞きします。

【問13-3 どのような活動に参加したいと思いますか。(あてはまるすべての番号に○)】

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1 自治会の活動 | 2 子ども会の活動 |
| 3 PTAの活動 | 4 老人クラブの活動 |
| 5 地域防災や安全の活動 | 6 子育てや児童に関わるボランティア |
| 7 青少年の教育・育成に関わるボランティア | |
| 8 高齢者に関わるボランティア | 9 障がい者に関わるボランティア |
| 10 自然や環境保護に関わるボランティア | |
| 11 スポーツ・文化・レクリエーション活動のボランティア | |
| 12 まちづくりに関わる活動 | |
| 13 その他 () | |

→ 問14へ

問13で「3 参加したいとは思わない」と答えた方にお聞きします。

【問13-4 参加したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)】

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 自分のことで精一杯 | 2 忙しくて時間がない |
| 3 体力的に自信がない | 4 一人で参加する勇気がない |
| 5 参加するきっかけがない | 6 自分がやりたい活動がない |
| 7 周りに活動している人がいない | |
| 8 自治会・サークルなどの組織に入っていない | |
| 9 関心がない | 10 新型コロナウイルス感染症対策のため |
| 11 とくに理由はない | 12 その他 () |

問14 あなたが地域で支え合いや助け合いの活動に参加するために、どのようなきっかけが必要だと思いますか。(あてはまるもの2つまで番号に○)

- 1 助けを必要とする人やその家族から直接お願いされること
- 2 ボランティア団体など、他の人と一緒に活動する機会があること
- 3 助けを必要とする人とのマッチング(引き合わせ)があること
- 4 きっかけがなくても、助けを必要な人に自分で声をかけことができる
- 5 その他 ()
- 6 どのようなきっかけがあっても、支え合いや助け合いはできない、やりたくない

問15 あなたが地域で支え合いや助け合いの活動に参加するために、必要な条件はどのようなことだと思いますか。(あてはまるもの3つまで番号に○)

- 1 自分にあった時間に活動できること
- 2 友人と一緒に活動しやすいこと
- 3 家族と一緒に活動しやすいこと
- 4 職場や家族の理解が得られること
- 5 自分や家族が健康であること
- 6 自分の仕事や特技を生かせること
- 7 自分が活動したいと思う団体があること
- 8 ボランティア講座など知識や技術を学べる機会や体験の機会があること
- 9 その他 ()
- 10 とくにない
- 11 支え合いや助け合いはできない、やりたくない

湖西市の福祉についてお答えください。

問16 あなたは、地域の支え合い、助け合いを進めるにはどのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで番号に○)

- 1 ボランティアや福祉団体が活動する場所や施設が使いやすくなること
- 2 困っている人の情報を得やすくなること
- 3 助け合いの場や福祉団体の情報が収集・発信されること
- 4 困っている方と支援できる方がマッチング(引き合わせ)されること
- 5 ボランティアリーダーや福祉活動に関わる人材が育てられること
- 6 福祉活動について相談対応や助言があること
- 7 活動費などの資金的な援助があること
- 8 地域福祉活動の重要性がPRされること
- 9 学校や地域での福祉教育が充実されること
- 10 福祉団体同士の連携が支援されること



問17 あなたは福祉サービスの情報をどこから手に入れていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 市の広報紙やホームページ | 2 社会福祉協議会の「社協だより」 |
| 3 市役所(支所)の窓口 | 4 社会福祉協議会の窓口 |
| 5 自治会の回覧板 | 6 民生委員・児童委員 |
| 7 新聞・雑誌 | 8 テレビ・ラジオ |
| 9 友人や近くに住んでいる人 | 10 インターネット・SNS |
| 11 その他() | |
| 12 情報は手に入っていない | |

問18 あなたは自分にとって必要な福祉サービスの情報をどのくらい手に入れることができていると思いますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 十分できている | 2 大体できている |
| 3 あまりできていない | 4 ほとんどできていない |
| 5 わからない | |

問19 「誰もが自分らしく、安心して、しあわせに暮らせる地域」をつくるために、あなたが一番必要だと思うことは何ですか。(1つの番号に○)

- 人と人とのつながり(近くに住む人同士の普段からのつきあい)
- 自分らしさが発揮できる場所(ボランティアや仕事、趣味の集まりなどの社会参加)
- 地域住民の相互理解(近くに住む人同士の支え合い活動)
- 学校や地域での子どもへの福祉教育
- 世代・年齢や属性を超えて交流できる機会や場所
- 制度や分野を超えた公的支援や相談窓口

問20 地域で年齢や国籍、文化などが違う様々な人が生活していくために大切なことは何だと思えますか。(あてはまるもの3つまで番号に○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 あいさつや会話をする事 | 2 生活習慣を知ること |
| 3 文化の違いを知ること | 4 価値観の違いを知ること |
| 5 人柄を知ること | 6 先入観をもたないこと |
| 7 その他() | |
| 8 わからない | |

問23 民生委員・児童委員を知っていますか。(1つの番号に○)

- 1 どんな活動かつどうをしているかよく知しっている
- 2 どんな活動かつどうをしているか大体知しっている
- 3 どんな活動かつどうをしているか少し知しっている
- 4 聞いたこときはあるが、どんな活動かつどうをしているかは知しらない
- 5 聞いたこときもない

問24 社会福祉協議会しゃかいふくしきょうぎかいを知っていますか。(1つの番号に○)

- 1 どんな活動かつどうをしているかよく知しっている
- 2 どんな活動かつどうをしているか大体知しっている
- 3 どんな活動かつどうをしているか少し知しっている
- 4 聞いたこときはあるが、どんな活動かつどうをしているかは知しらない
- 5 聞いたこときもない

問25 市内に20ある地区社会福祉協議会ちくしゃかいふくしきょうぎかいを知っていますか。(1つの番号に○)

- 1 どんな活動かつどうをしているかよく知しっている
- 2 どんな活動かつどうをしているか大体知しっている
- 3 どんな活動かつどうをしているか少し知しっている
- 4 聞いたこときはあるが、どんな活動かつどうをしているかは知しらない
- 5 聞いたこときもない

問26 あなたは、社会福祉協議会しゃかいふくしきょうぎかいの次の事業つぎ じぎょうのうち、どの事業じぎょうを知っていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|---|---|
| 1 地区社会福祉協議会活動支援 <small>ちくしゃかいふくしきょうぎかいかつどうしえん</small> | 2 ふれあい広場 <small>ひろば</small> |
| 3 社会福祉大会 <small>しゃかいふくしきょうぎかい</small> | 4 福祉資金の貸し付け <small>ふくしきんかっつけ</small> |
| 5 福祉教育実践校の活動支援 <small>ふくしきょういくじっせんこうかつどうしえん</small> | 6 各種相談 <small>かくしゆそうだん</small> (総合 <small>そうごう</small> 、法律 <small>ほうりつ</small> 、司法書士等 <small>しほうしょしなど</small>) |
| 7 福祉機器・車輛の貸し出し <small>ふくしききしやりょうかだし</small> | 8 ボランティアセンターの運営 <small>うんえい</small> |
| 9 共同募金運動 <small>きょうどうぼきんうんどう</small> | 10 社協 <small>しゃきょう</small> だよりの発行 <small>はっこう</small> |
| 11 居宅介護支援事業 <small>きたくかいごしえんじぎょう</small> | 12 訪問介護事業 <small>ほうもんかいごじぎょう</small> |
| 13 訪問入浴介護事業 <small>ほうもんにゆうよくかいごじぎょう</small> | 14 通所介護事業 <small>つうしょかいごじぎょう</small> |
| 15 地域福祉活動の推進 <small>ちいきふくしかつどうすいしん</small> | 16 生活困窮者自立支援事業 <small>せいかつこんきゆうしやじりつしえんじぎょう</small> |
| 17 日常生活自立支援事業 <small>にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう</small> | 18 ひとつも知 <small>し</small> らない |

問27 あなたが社会福祉協議会の活動・支援として今後充実してほしいものは、次のうちどれですか。(あてはまるもの3つまで番号に○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 ボランティア活動への参加促進支援 | 2 ふれあい・いきいきサロン活動の支援 |
| 3 住民による地域の見守り活動 | 4 福祉についての学習会・研修会 |
| 5 情報提供、相談窓口の充実 | 6 地域活動の拠点整備・活用 |
| 7 地域活動に携わる人の育成 | |
| 8 レクリエーションなどによる住民の交流 | |
| 9 介護保険サービス | 10 災害時支援活動 |
| 11 子どもに対する支援 | 12 高齢者に対する支援 |
| 13 障がい者に対する支援 | 14 生活困窮者に対する支援 |
| 15 その他 () | |

近年の福祉の課題についてお答えください。

問28 あなたは、成年後見制度について、知っていますか。(1つの番号に○)

- 1 内容も言葉も知っている
- 2 内容は知らないが言葉は聞いたことがある
- 3 内容も言葉も聞いたことがない

成年後見制度とは…

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方々は、財産の管理や施設への入所などの契約をする必要があっても、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。判断能力が不十分な方の支援者を選び、法的に支援するのが成年後見制度です。将来の不安に備えるための「任意後見制度」と、すでに判断能力が不十分な人が対象で、家庭裁判所が成年後見人等を選ぶ「法定後見制度」があります。

問29 将来、あなたご自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|-----------|---|--------|
| 1 利用したい | → | 問30へ |
| 2 利用したくない | → | 問29-1へ |
| 3 わからない | → | 問29-1へ |



問29で「2 利用したくない」「3 わからない」と答えた方にお聞きします。

【問29-1 利用したくない、わからないと思う理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)】

- 1 手続きがわからない
- 2 不正が怖い
- 3 誰が成年後見人になるか不安
- 4 どのような効果があるかわからない
- 5 家族に頼めるから
- 6 手続きが面倒
- 7 自分や家族には関係がない
- 8 お金がかかる
- 9 その他 ()
- 10 とくに理由はない

問30 あなたは、再犯防止に関する広報・啓発活動の取組である「社会を明るくする運動」と「再犯防止啓発月間」を聞いたことがありますか。(それぞれ、1つの番号に○)

項目	内容も言葉も知っている	内容は知らないが言葉は聞いたことがある	内容も言葉も聞いたことがない
① 社会を明るくする運動	1	2	3
② 再犯防止啓発月間	1	2	3

「再犯」とは…

犯罪をした人が、また犯罪をすること。

「再犯防止」とは…

犯罪をした人が立ち直り、再犯しないようにすること。

「社会を明るくする運動」とは…

すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

